

未利用な『うなぎ骨、頭部』を利用した 新商品開発

(株)海老仙

静岡県浜松市 41

連携団体

各鯉販売組合、各白焼加工組合、(株)サンク、(株)浜名、公設施、大学、商工会等

連携の経緯

浜名湖のうなぎを守りたいという観点から(株)海老仙の従来のご取引先との情報交換、友好関係、信頼関係から、それぞれの企業特徴、技術力を生かした事業展開が実現。



取組概要

浜名湖うなぎを原材料にして、高級感を持たせた新たなペットフードを開発し、浜松の新たなお土産として、またプレミアムペットフードとして全国にPRを行い、浜名湖ペットフードブランド構築により販路を開拓。

現在その大半が廃棄されている、うなぎの骨や頭(廃材)を活用した安心・安全な原材料の製造とその原材料による「ペットの間食用のドライフード」の試作品を開発。

この試作品を活用して、競合商品との優位性を確保するために、市場調査をはじめ本分野における首都圏、中部圏で開催される「展示会」に出展し、ターゲット顧客である、観光客、卸企業及びペットオーナーへの評価を集約して、その結果を「ペットの間食用のドライフード」の商品化に活かす。



地域経済への効果等

売上目標額

300万円(平成20年度)

本連携に係る雇用者数

20人

取引先事業者数

10社

●本物のうなぎを使用する高級感に加え、アレルギー物質が無く、タンパク源が摂取出来る商品としての機能を付加し、さらにトレーサビリティシステムの構築により、安心安全を求める市場ニーズにも応え、商品の訴求効果を高めていく。

●ペットを対象としたうなぎ加工品として、新たな土産品としての需要創出を図る。